

唐津市



議会だより

第39号(平成25年11月1日)



目次

- ・平成25年度9月補正予算 …… P 2
 - ・議案質疑 …………… P 3～P 4
 - ・審査報告 …………… P 5～P 6
 - ・一般質問 …………… P 7～P14
 - ・意見書(要旨) …………… P15
 - ・委員会現地調査・議会交際費・… P16
- 編集後記

秋のからつ

(唐津市厳木町)

◎ 発行：唐津市議会

◎ 編集：「唐津市議会だより」編集委員会

☎ 72-9162 FAX 75-1515

(〒847-8511 佐賀県唐津市西城内1番1号)



平成25年度 唐津市一般会計予算 9月補正予算 8億9,485万2千円(累計605億9,174万1千円) を可決しました!

【総務費】 5億952万8千円

- ・ 公共施設整備基金積立金 2億円
- ・ ふるさと寄附金基金積立金 132万9千円
- ・ 普通財産購入費 1億819万9千円



その補正予算の概要は次のとおりです。



【民生費】 1億1,525万3千円

- ・ 人権ふれあいセンター北波多運営費 707万2千円
- ・ 障害者福祉事業国庫負担金等返還金 699万5千円
- ・ 地域共生ステーション防災対策整備事業補助金 840万円
- ・ 児童福祉事業国庫負担金等返還金 572万3千円
- ・ 生活保護事業国庫負担金等返還金 8,675万3千円

【衛生費】 3,386万1千円

- ・ 老人保健諸支出金 576万9千円
- ・ 保健衛生事業国庫補助金等返還金 320万7千円
- ・ 救急医療センター医療機器整備費 682万5千円
- ・ 維持管理業務費等(清掃センター) 1,806万円

【農林水産業費】 1,901万2千円

- ・ 明日の農業者支援事業費 300万円
- ・ 農業基盤整備促進事業費 1,234万8千円
- ・ 森林整備地域活動支援事業費 66万4千円
- ・ 農林地(林地)崩壊防止事業費 300万円

【商工費】 3,846万5千円

- ・ ふるさと会館管理費 3,846万5千円



【土木費】 74万8千円

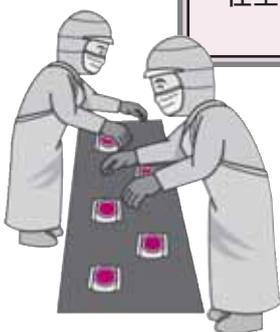
- ・ 住生活総合調査費 74万8千円



8月下旬の豪雨災害は12月議会に提出される予定です。

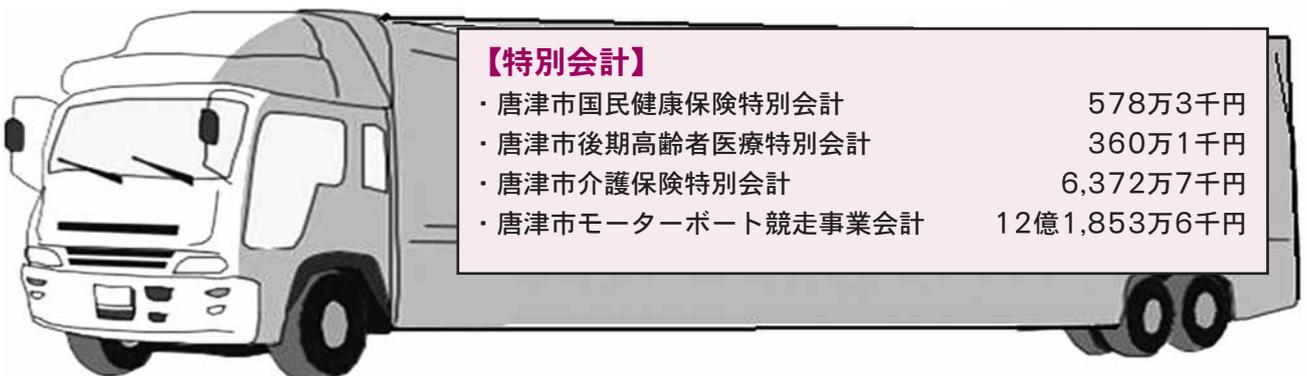
【災害復旧費】 1億5,495万2千円

- ・ 平成25年災害農地・農業用施設復旧費 8,390万1千円
- ・ 平成25年災害林業施設復旧費 4,156万1千円
- ・ 平成25年災害土木施設復旧費 1,904万円
- ・ 特定鉦害復旧事業費 1,045万円



【特別会計】

- ・ 唐津市国民健康保険特別会計 578万3千円
- ・ 唐津市後期高齢者医療特別会計 360万1千円
- ・ 唐津市介護保険特別会計 6,372万7千円
- ・ 唐津市モーターボート競走事業会計 12億1,853万6千円





議案質疑

提出された16件の議案に対して各会派から10名の議員が質疑を行いました。要約して報告します。

議案第96号 平成25年度唐津市一般会計補正予算

1. 財政全般について

質疑 今回の補正予算(案)の特徴は。

答弁 今回の補正予算の歳出では、国・県の予算措置に伴う救急医療センターの医療機器整備や農業基盤整備促進事業による老朽ため池の改修費等のほか、梅雨前線豪雨等により被災した農地・道路等の災害復旧や、清掃センターの最終処分場の現況調査などいくつかの単独事業を計上した。

歳入では、普通交付税等の増額とそれに伴う財政調整基金等の補正が特徴。

質疑 普通交付税の増額の要因は。

答弁 本市の普通交付税は、国家公務員給与の削減に伴い交付税措置される職員給与費をマイナス7.8%と見込んで約197億円を計上していたが、国での決定額が約202億円となったため。

基準財政需要額で事業費補正、公債費を除いた個別算定経費の単位費用の増額等が要因。

2. ふるさと寄附金基金積立金

質疑 ふるさと寄附金基金積立金の活用目的と実績は。

答弁 ふるさと唐津市に貢献したいという想いのもとに贈られた寄附金を活用し、本市の更なる発展に資することを目的としている。

5種類の事業に分類し、平成22年度から平成24年度までの活用額は、4,803万5千円となっている。

質疑 ふるさと寄附金基金の今後の活用計画は。

答弁 平成25年度は、「いきいき学ぶからつっ子育成事業」や「曳山保存修理補助金」などの財源として665万円を活用する計画。

質疑 ふるさと寄附金の寄附の周知(PR)について。

答弁 唐津市のホームページによるPRをはじめ、県人会などへ職員が出席した折りには、パンフレットを配布し制度の説明を行っている。

3. 普通財産購入費

質疑 唐津市土地開発公社所有の菅牟田黒龍地区公園用地84,882㎡、呼子線跡地用地29,527㎡、合わせて1億819万9千円の用地購入目的は。

答弁 国において、土地開発公社の将来的な財政負担の計画的な削減を目的とし、抜本的な改革を行うよう唐津市に対して求められている。このことから、今回の買戻しの土地は、一定の活用を終え部分的に将来活用・処分が難しい残地について公社の経営健全化のため、普通財産として買戻しを行う。

質疑 市が公社から買戻さなければならない土地は。

答弁 平成24年度末の特定土地の現在高。面積193,770.49㎡、金額14億5,161万6,735円である。

議案第100号 平成25年度唐津市モーターボート競走事業会計補正予算

質 疑 事業収益を上方修正する理由と内訳は。

答 弁 8月末現在の舟券発売額が当初予算推計より増額で推移している。

本場開催分の舟券発売額を11億8,957万2千円増額し、開催経費10億4,435万6千円を差し引いた額1億4,521万6千円が本場開催分の収益増となる。

場外発売受託分は、受託収益1億9,880万2千円増額し、受託経費1億2,170万7千円を差し引いた7,709万5千円が収益増となり、合計2億2,231万1千円追加し上方修正した。

議案第102号 唐津市税条例及び唐津市税徴収等の特例に関する条例の一部を改正する条例制定について

質 疑 改正の理由は。

答 弁 地方税法の一部を改正する法律（平成25年法律第3号）が3月30日に公布されたことに伴い改正するもの。

主な改正内容は、次の通りです。

- ①ふるさと寄附金に係る特例控除額の見直し
- ②公的年金からの特別徴収制度の見直し
- ③(独)森林総合研究所が行う事業に伴う仮換地等に係る納税義務者の特例廃止
- ④延滞金の利率の引下げ
- ⑤公益法人に対し財産を寄附した場合の課税対象法人の追加
- ⑥住宅ローン控除の延長・拡充
- ⑦金融所得課税の一体化
- ⑧優良住宅地等のための課税の特例と重複適用できない特例の一部廃止
- ⑨東日本大震災に係る居住用財産の敷地の譲渡に係る特例の拡充
- ⑩耐震改修住宅に係る減額申告書への添付書類の追加
- ⑪延滞金に関する規定の整理



議案第103号 唐津市固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例制定について

質 疑 条例制定の目的は。

答 弁 過疎地域、離島地域、半島地域と原子力発電施設等立地地域の産業基盤及び生活環境整備について、他の地域と比較して低位にある地域を広域的かつ総合的な対策を実施するために必要な特別措置を講ずることで、当該地域の自立的発展と生活向上等に資すること。また、本市の固定資産税の課税免除又は不均一課税4条例を一本化。

質 疑 対象となる固定資産は。

答 弁 条例に規定している地域において平成27年3月31日までに、青色申告書を提出する個人若しくは法人が新設または増設した設備で、当該家屋及び償却資産並びに当該土地の取得後1年以内に当該家屋の建設に着手される土地が対象。

常任委員会審査報告

議長より付託された案件について常任委員会ごとに審査します。

9月
定例会

総務教育委員会

- ◎公共施設整備基金積立金
【質問】平成26年度末の目標額が21億7千万円だが、目標額が上がる可能性は。
【答弁】決算の状況によるが、出来るだけ積み増したい。
【質問】具体的な使途は。
【答弁】平成27年度以降の公共施設の財源である。特定の施設設定はしていない。
◎ふるさと寄附金基金積立金
【質問】ふるさと寄附金で、旧大島邸復原整備に特化した寄附用紙が設けられたが。
【答弁】寄附推進の為に活用検討委員会の経費で作成。以前より旧大島邸基金市民委員会で用いられていた。
【質問】ふるさと寄附金と復原整備寄附金は異質のものでは。
【答弁】ふるさと寄附金と市民委員会で集められたものは別管理となる。市民委員会には目標額を設定し寄附を集めてもらうよう要請する。
◎普通財産購入費
【質問】土地開発公社所有の物件が金額で50億円ほどあるが、今後の対応は。
【答弁】土地開発公社の経営健全化に資するため、年1億円程の買戻しを考えている。
【質問】特定土地について、用途を限定せず販売出来るのか。
【答弁】価格が折合えば、当然販売していきたい。
【質問】他自治体ではネットオークションでの販売も行われているが。
【答弁】オークションの考えは無い。
- 市内の宅建業者を通じて販売を促進したい。
【質問】簿価0円の2事業用地について速やかな移管が必要では。
【答弁】そのように対応する。
【質問】菅牟田公園用地の利用方法は。
【答弁】当初、公園用地とし取得し、ゴルフ場へ必要な部分を売却。ゴルフ場の収収を考慮すると市へ貢獻されている。
【質問】呼子線跡地土地利用について考え方は。
【答弁】佐志バイパス・隣接者への販売等で売却した後の残地である。販売可能な場所は残しての提案である。段差があったり、土留め壁と兼用されたりして利用出来ない部分を今回購入する。
◎議案第111号 消防・救急デジタル無線設備消防本部他工事請負契約締結について
【質問】消防・救急無線の全体システムは。
【答弁】唐津市消防本部を基地局とし、八幡岳・入野中継局をつないでシステム化する。
【質問】移行時期は。
【答弁】九州総合通信局から許可後の平成26年3月末となる。
【質問】瞬時に移行出来るのか。
【答弁】消防指令通信指令センター稼働しながら移行する。タイムラグは無い。
《現地調査》
・菅牟田黒龍地区公園用地
・呼子線跡地用地（相賃）
・消防本部

産業経済委員会

- ◎明日の農業者支援事業費
【質問】周知の状況は。
【答弁】各支所、JA、協議会等及び各地区の生産組合長会を通じて行っている。
【質問】農業機械の中でトラクターは補助対象外なのか。
【答弁】法人・営農組織などの所有は対象となる。
【質問】補助を受けてからの管理状況等の調査は。
【答弁】5年間県へ報告する義務があるので、機械導入時に検査確認を行う。2年目以降は事業者からの報告書の提出で確認する。
◎特定鉱害復旧事業費
【質問】地下の状態の把握はできているのか。
【答弁】坑道があるのは確認されている。当時の会社もなく、詳細の図面等は存在していない。今回特定鉱害と確認された箇所を調査し工事を行う。
◎唐津市モーターボート競走事業会計補正予算について
【質問】窓口業務の今後は。
【答弁】機械化により発券業務は減るので、他の業務を考えている。
《現地調査》
・特定鉱害災害箇所（厳木町浪瀬）
・ふるさと会館空調設備（唐津市新興町）
- 
- 特定鉱害発生箇所

都市整備委員会

◎住生活総合調査費について

【質問】この調査は。

【答弁】国土交通省住宅局所管の調査で5年ごとに行われる。総務省統計局所管の住宅土地統計調査対象世帯へ、住宅環境満足度などの意識・意向に関する調査を行うもの。

今回の調査では、国指定の7調査区に県が77調査区を追加して調査を行う。

◎災害復旧費について

【質問】採択の要件は。

【答弁】市道での採択要件は、時間雨量20ミリを超え、もしくは日雨量80ミリを超えた場合。普通河川では護岸の5割以上の水位で被災したものが対象となる。

【質問】国庫補助（公共災害）の対象となる工事金額は。

【答弁】市道、河川とも1件当たり60万円以上が対象。

【質問】災害復旧費の工事の発注の考え方は。

【答弁】被災箇所47件のうち37件が採択された。60万円未満の10件は緊急性があるため対応済み。予算が承認されれば、37件中の公共災害2件は指名競争入札を行い、11月中には施工したい。



市道中平1号線

その他の35ヶ所は、130万円以下であるため、地域業者へ随意契約によりすばやい発注を行いたい。

【質問】里道の災害復旧の考え方は。

【答弁】里道の採択基準はなく、生活用道路と農業用道路の区分を担当課と協議をしながら慎重に対応していく。

《現地調査》

・市道中平1号線（鎮西町打上）
・里道（見借）

市民厚生委員会

◎人権ふれあいセンター北波多運営費について

【質問】利用状況は。

【答弁】年間2332人。教養講座は半分が会員。

【質問】全体的に一般の方の利用が少ないのでは。

【答弁】地域住民との交流事業が第一の目的で大事だ。以前より多くの方に参加してもらえようになった。

◎救急医療センター医療機器整備費について

【質問】受診状況と推移は。

【答弁】24年度が1万2千人で数年変わっていない。現在救急センターで小児科、内科、外科をやっている。唐津赤十字病院が新築移転すると小児科の二次二次救急を行う。内科と外科は現在の所で行う。

【質問】地域再生医療交付金25億円の使途内訳は。

【答弁】唐津赤十字病院移転15億円、救急センター移転2億6千万円、地域連携システム2億7千万円等である。

◎清掃センター維持管理業務費について

【質問】最終処分場の調査で塩分濃度が高くなったのはいつ頃からか。また原因は。

【答弁】平成9年頃から。塩素系プラ

スチックごみ等の焼却で発生した。

【質問】高い塩分濃度の影響は。

【答弁】将来的に満杯状態の処分場の廃止手続と焼却灰搬出先のクリーンパークから塩分濃度を下げてほしいとの要望。

【質問】今後の方策は。

【答弁】今年度調査して来年度対策を講じる。次の処分場の検討を開始している。

《現地調査》

・人権ふれあいセンター北波多（北波多竹有）
・清掃センター（北波多岸山）



ごみ最終処分場（清掃センター）

一般質問



青木 茂
(志政会)

市政の中期経営計画策定について

質問 平成26年度をもって合併特例期間が終了する。平成27年度以降、法で定めた地域審議会の廃止や、5年間で年間約50億円の国からの交付税措置が廃止となり、大きな市政の節目を迎える。その様なか、現在策定中の「中期財政見直し」は、市政の将来を決定付ける計画となる。この計画の現在の策定状況は。

部長 歳入・歳出の精査はもとより、合併特例債の期間延長に伴う活用限度額の検討等、12月議会に示せるよう取り組んでいる。

質問 大幅な交付税の減少に伴い、有利な財源である特例

市政のここが知りたい

9月定例議会の一般質問は、9月11日～17日の4日間でわれ、23名の議員が登壇しました。

市民の声を代弁する一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を提出し、その内容に相違がないときは原則として原文のまま掲載をしています。

質問の文章を多くしたり、答弁を詳しく表現するかは各議員の判断としています。

債の活用計画は、重要な政策となる。仮に、この限度額を変更しようとした場合、どのような手続きが必要となるのか。

部長 限度額変更を盛り込んだ新市建設計画書を策定し、県と協議を行い、地域審議会の諮問を経て、最終的に議会の議決により可能となる。3月議会で議会に提案したい。

質問 都市計画マスタープラン等、各セクションで現在計画している事業との整合性は、図れるのか。

部長 庁内各課と連携し、財政計画を考慮しながら、整合性を図りたい。

質問 平成26年度を目標とした行政改革大綱の進捗状況は。

部長 10年間で、255項目を掲げ、平成23年度末で121項目が完了している。削減効果として、目標8億6千万円に対して、実績として22億6千万円となつ



浦田 関夫
(日本共産党 唐津市議団)



ている。主なものとして職員適正化の推進など。

玄海原発再稼働の動きに対する市長の所信について

質問 坂井市長は「玄海原発に理解を示した。」と報道されている。真意はどうか。

市長 「経済的なことからみると、必要なかもしれない」と申し上げた。

質問 原発は飛行機事故や地震とは違う「異質の危険をはらんだ発電所」という認識はあるか。

市長 「異質の危険」をほらんだ発電所である基本認識に立ち、重大事故は起こるものとの前提で新規制基準は、深層防護の考えが徹底しており、従来に比べて格段に安全は向上している。

質問 実効性のある住民避難計画や移送訓練が必要。

部長 特養ホーム宝寿荘（呼子）には70人の入所者を移送に使える車は用意があるが、ベツトを載せる車は1台しかない。介護度が高い人は同種の施設が必要だが、全てが満杯で、受け入れるところが見つからない。他所への移送を伴う訓練は行っていない。

質問 甲状腺ガンに有効なヨウ素剤配備はどうか。

部長 今年8月に原子力規制庁より配布・服用の解説書は示されたが、不明な点もあり県と協議したい。乳児用のシロップのヨウ素剤は、薬会社に開発を依頼している。

〈その他の質問〉

- ◎住宅リフォーム助成制度の実施について
- ◎交通弱者対策（巡回バスなど）について



玄海原子力発電所3・4号機（右から）

平成25年10月12日

百武弘之議員が
逝去されました

百武弘之議員
(66歳)

〔略歴〕

- 相知町議会議員（3期）
- 唐津市議会議員（3期）
- 元産業経済委員長
- 前副議長

謹んでご冥福を
お祈り申し上げます



二野潤平 (清風会)

唐津市第2期総合計画から見る未来予想図について

質問 総合計画のタイムスケジュールは。

部長 財政計画は25年12月議会、新市建設計画は26年3月議会に示す。

質問 コスメ産業室の設置目的と、今後の事業推進方策は。

部長 コスメ産業は一大プロジェクトであり、特化したセクションが必要。推進方策は民間が行うJCC（ジャパニコスメティックセンター）の立ち上げの事務局をする。

質問 グラムとの交流意向書と、今後の関係方針は。

部長 意向書の内容は経済交流と教育、文化、スポーツ、観光をおおして関係を深める。

質問 二丈浜玉道路の無料化と北波多インターまで伸びた交通アクセスを活かす観光戦略は。

部長 メディアでの情報発信で、名護屋城の天下料理、宇木地区の地域おこし等を紹介し観光客増につなげたい。

質問 日赤病院の建設負担金等の総額と、民間事業者に補助する根拠は。

部長 建設費の負担は17億円用地が15億円、合計32億円を想定している。負担金の意義は救急医療、小児医療、周産期医療等の不採算部門をお願いしているので負担する。

質問 市役所建設はどこかの時点で判断するべきと考えるが。

部長 法律の改正で本調査の耐震結果を平成27年12月までに佐賀県に報告しなければならぬ。新築の場合は必要ないので、それまでに判断したい。



宮崎千鶴 (公明党)

道路行政について

質問 通行に支障をきたす国道202号線の唐津大橋部分を4車線化へ早急な取り組みを。

市長 明確な理由付けが必要。日赤病院の移転建設とあわせて早急な対応を国に要望する。
質問 JR唐津線の鉄道高架



グアム島

下の道路が一方通行でしかも途中でとぎれており、変則。自転車逆走して危険。安全対策をすべきでは。

部長 昭和57年に開通。用地取得ができず変則になっている。JRと協議したい。自転車の逆走は道路交通法違反。看板の表示などで対策をする。

地域自治のあり方について

質問 地域自治の単位をどう考えるか。市が委嘱している駐在員と町内会長はほとんど同じ人であり、職務を混同しているところがある。地域自治を確立する中で、自治会組織を育てていくことが必要では。今後の地域自治についての考えは。

部長 地域自治の単位は、町または字の区域であり、地縁に基づいて形成されている区域。古くからつながりのある地縁をまとめたものが地域自治の基本であり、住民自らが地域社会を形成するために組織してきた自治会を中心として地域コミュニティを活性化させ、人と人の結びつきを強くしていく必要がある。

男女共同参画を推進する条例制定について

質問 男女共同参画を推進していくには、行動計画だけでなく条例制定すべきと考える。

市長 現在策定中の第3次行動計画をわかりやすいものにする。今後条例化への進展も含めて検討していきたい。



国道202号線 (唐津大橋)



榎崎三千夫 (清風会)

観光文化施設の在り方について

質問 市への観光客入込数は。

部長 平成22年は約794万人、23年は約760万人、24年は約750万人、速報値で年々減少の傾向である。

質問 観光客の増加対策は。

部長 地域資源を磨き上げ、事業者と連携しながら、受入態勢を整備し、唐津の良いイメージを魅力につなげたい。

質問 既存の施設に対する空調設備はどうなっているのか。

部長 通常の施設には空調機を設置しているが、文化財指定の旧高取邸、鯨組主中尾家屋敷等には設置していない。

質問 観光文化施設の年次補修計画はあるのか。

部長 年次計画はない。緊急性の高いものから予算計上している。

質問 唐津市は施設を整備した後の運用には不熱心で、展示やイベントも変化に乏しいとの指摘があるが。

部長 民間の発想が不足しているという、指摘に対しては認識している。関係部局と協議して、今後の施設運営を検討したい。

質問 旧大島邸活用検討委員の進捗状況は。

部長 7・8・9月に3回開催したがコスト意識が強い。何がふさわしいか実現可能か検証し、集約していきたい。

質問 市の観光施策で唐津焼美術館構想がある。旧大島邸は美術館に部分活用すれば経費削減につながるのでは。

部長 旧大島邸はあくまで復元であるという、基本的考え方に基づいた利活用を検討したい。文化財ではないが近代和風建築を考えている。



旧高取邸 能舞台



大西 康之
(志政会)

唐津コスメティック構想について

質問 市としての推進体制は、

部長 国、県とも協力体制を

確認。民間企業が中心となり

各々の得意分野を分業して進

める体制を検討中。一大産業

として位置付け、基盤づくり

という観点から支援したい。

質問 唐津市とコスメティッ

クパレーにおいて、「協力連

携協定」を締結されているが、

その後の連携状況は。

部長 メールなどでのやり取

りは基より、9月には関連企

業が訪問。さらに10月には県

市が出向き調査する予定。

質問 「協力連携協定」を基

に、日本支部をまず唐津に立

ち上げる等の考えは。

市長 支部を一つ唐津へ誘致

する考えも出来る。今後多く

のパターンの中で、フランス

の名のある所の支部を集める

必要もある。国内からフラン

スへPRして行く。

質問 流通について、日本、

アジアへの輸出分は唐津で受

けるシステムの構築は。

部長 唐津からアジアへの輸

質問 損益分岐点は。

部長 JCCは民間ヘシフト

するのが基本である。コス

メティック構想を成功させるた

めに、一つ一つのステージを

クリアして行きたい。

質問 空き家対策について

質問 他市では、助成や寄付

行為の方策が示されているが、

部長 唐津市においても検討

中。要綱により定める。

質問 条例制定までの時間は、

部長 12月議会で提案したい。

質問 要綱の策定については、

部長 条例の周知期間(3か

月)の中で要綱策定。



COSMETIC VALLEY
FRANCE

コスメティックパレーのロゴ



伊藤 一之
(社民党)

原発の再稼働について

質問 新安全規制基準を原子

力発電所の安全対策としてど

のように評価しているか。

部長 新規制基準は重大事故

が起こるものとの前提に、安

全性をより高めたものと考え

る。

質問 百パーセントの安全が

保たれると考えているのか。

部長 数字的には言えないが、

技術は日進月歩的に進んでい

くと考える。

質問 本市と九電の安全協定

にいう重要な事象と立地自治

体との事前了解との相違は。

部長 事前了解事項について

は九電から佐賀県、玄海町に

説明がされることから当然、

重要な事象として遅滞なく本

市に説明される。

質問 玄海原発の再稼働に対

する考え方は。

市長 安全性に対する市民の

理解を得るため、国・県・事

業者に対して説明責任を果た

すよう強く求めていきたい。

質問 高齢者施設等の防火管理体

制について

質問 高齢者施設の防火設備、

消火設備等のハード面の検査・

指導はどのように行われている

のか。

消防長 本年1月までに17施

設を検査し、3月6日までに

残りの133施設を検査した。

質問 不備などの指摘事項は、

消防長 避難訓練をしていな

い、未点検などあったが現在

は是正をされている。

質問 グループホーム等の人

員配置は少ない。火災等の避

難誘導に十分なのか。

部長 十分ではないが夜間を

想定した避難訓練や、地域住

民に協力を依頼している。



富田 幸樹
(志政会)

地域防災計画について

質問 地区単位での防災マッ

プと避難計画作成の考えは。

部長 防災マップや防災計画

は、各地域の住民自らが作成

することが重要で、地域防災

の受け皿となる自主防災組織

の結成が必要。市としても自

主防災組織育成事業補助金要

綱を定めており、自主防災組

織設立の推進と周知に努める。

質問 整備が進む防災ネット

ワーク整備事業の状況と家庭

端末の考えは。

部長 平成25年度電波伝搬調

査、音達調査と機器等の設計

平成26年度から工事に着手し

平成28年度までに整備。地域

で既に整備された戸別受信機

については、有効に活用し整

備を進める。

質問 工事発注の平準化について

質問 市内の業者からは、市

の発注が依然として遅いと聞

くが今年の発注状況は。

部長 第1四半期で104件の計

画に対し87件、第2四半期は

166件の予定に対し9月10日現

在で107件。

質問 平成24年度第4四半期

発注予定の工事期間は標準工

期が設定されていないようだ

が、繰越議案の時期の考えは、

部長 繰越は、当初想定でき

なかつた自然や社会的要因に

より、適正な工期を設定する

ことが困難となり、予算を繰

越す必要が生じた場合は、速

やかに繰越の手続きを取るよ

う指導している。今後も入札・

契約事務に要する期間も十分

に考慮しながら、標準工期が

余裕をもって確保できるよう

12月議会で繰越予算のご承認

を得ることも含めて、適切に

指導したい。





田中秀和 (志政会)

東経130度子午線について

質問 日本における径線(子午線)の、現状を唐津市はどのように把握しているか。

部長 子午線とは、直角に赤道に交差するように両極を結ぶ線で、日本には数字的に切りの良い子午線として130度、135度、140度、145度径線(子午線)がある。

質問 子午線を活用し、まちづくりをされている事例は。

部長 兵庫県明石市は、135度子午線を活用したまちづくりは有名で、他市に先駆けて「日本標準時子午線」の通過を視覚化するなどした取り組みを行っている。また、145度子午線の、北海道の中標津町では、国道などにモニユメントを設置している。

質問 子午線を活用した町づくりがおこなわれているが、唐津市にも130度子午線が通過している。(虹の松原の唐津パーカー駐車場、東中高一貫校、唐津インター、天徳温泉、武雄市、諫早市、鹿児島県喜界島を通過)この130度子午線を活用した取り組みが出てきたが把握しているか。

部長 東高校のOBの方々が中心となり、同校の敷地内に「東経130度線モニユメント」が3月に設置された。また、鏡区の役員さんから「子午線が通過する交差点の名称を、東経130度交差点として、地域のアイデンティティの一つにして認知度を広めてほしい」と要望が来ている。

質問 交差点名称はできるのか。また子午線を活用したまちづくりの取り組みの検討を、**部長** 交差点名称変更は可能活用は今後研究していきたい。

質問 調査期間は。**部長** 今年度、来年度の2カ



井上祐輔 (日本共産党唐津市議団)

玄界灘沿岸の砂流出問題について

質問 対策はどうなっている。**部長** 今年度から調査を行うため県議会9月補正予算に計上することとなっている。

質問 調査期間は。**部長** 今年度、来年度の2カ



130°子午線マーク(東中高一貫校内)

年でまず調査したい。県立中学校の通学補助について

質問 県立中学校の通学補助に対する考え方は。**部長** 市立中学校を準備しており、補助は考えていない。市主催の「平和展」の開催について

質問 核兵器廃絶の認識は。**市長** 核兵器は廃絶すべきだと強く認識している。

質問 市主催の平和展などを行い、行政として取り組みを強化しては。**部長** 教育などと連携しいろんな形で発信を研究したい。労働者の権利について

質問 ブラック企業についての認識はどうか。**市長** 市内においては、現時点では確認されていない。調査後、新たな対応が施行されれば対応していく。

質問 義務教育で労働者の権利が教えられている時間は。**教育長** 小学校の道徳で1時間、中学3年の公民の授業で2〜3時間教えている。

質問 権利を知らせるための行政としての努力は。**部長** 市報、行政放送など活用し知らせている。

質問 教育、行政が連携して、さらに広く労働者の権利を知

らせることを求めている。**部長** 今後、国の動向も見ながら検討していく。



水上勝義 (志政会)

集落営農から法人化について

質問 農家の高齢化と後継者不足は深刻さを増し、農地の荒廃も進んでいる。この様な状態をくい止めるには、集落営農が必要と取り組んできたが、つぎに法人化の時期が迫ってきた。県・市内の集落型法人組織は。**部長** 県内の状況は集落営農組織483組織・集落型法人組織は8法人・市内の状況は集落営農組織4組織・集落型法人組織は1法人である。

質問 なぜ、法人化が必要か。**部長** 集落の合意に基づく法人化は、農地の利用・作業集積や作物の団地化・複合作物の導入、労働力の軽減や生産コストの低減ができる。

質問 法人化のメリット・デメリットは。**部長** 法人化によるメリットは効率的な経営管理・事業拡大による有利な資金調達・農地の権利取得・制度資金の活用で農業投資がしやすくなる。デメリットとして、会計処理は複式簿記となり事務処理が増大・社会保険の加入にあたり事業主負担が必要になる。国道203号線の進捗状況について

質問 今年度の整備状況は。**部長** 現在歩道が整備されている東側に車線を変更し、西側の歩道を250m整備する。東側は用地買収が完了している所から随時工事を行い、平成27年度完成を目指す。

質問 山本駅周辺の国道の整備が進む中で、山本駅のトイレの整備は間に合うのか。**部長** トイレの利用は多いと考えている。今後具体的な計画をJR側に提示し、JR本社と協議する。



国道203号 歩道整備状況



井本 敏男
(志政会)

市新採職員の人材育成について

質問 新採職員の初期研修は重要と考える。行政職および消防職員の研修内容を伺う。

部長 基礎知識や技能習得のために3期に分けて実施。第1期を4月中旬に8日間実施。内容は服務規律、接遇マナー、文書管理及び財務会計システム等を実施。第2期を7月、第3期を正式採用時研修として10月に実施している。

消防長 新採職員は、4月上旬から6か月間、初任科教育のため佐賀県消防学校へ入校し、職員としての知識、災害現場での技術等を習得。その他潜水士免許等、必要な5種類の免許を取得させる。

質問 市の活性化の政策課題は山積している。テーマを与え課題解決するプロジェクトチームの編成はどうか。

部長 所管課で解決困難な課題はチームを編成し、組織横断的に解決している。今後必要に応じチームを結成する。多機能型生活介護について

部長 市内には、就労移行支援の事業所が3か所あり、定員が32名、就労継続支援A型が1カ所、20名、継続支援B型が7カ所で定員合わせて143名。また、生活介護の事業所は5カ所、定員は212名である。

質問 就労を望まれる障害者が働いた工賃の支給状況は。

部長 就労継続支援A型では、県全体の平均工賃が8万7千894円、本市の平均は5万4千561円となっている。



井上 常憲
(清風会)



市内の事業所

国の新規規制基準への玄海原子力発電所の安全審査の申請について

質問 福島第1原発事故で15万人が避難生活をしている。44万人を被ばく調査し甲状腺癌が18人発見された。放射能による死亡者は何人か。

部長 甲状腺がんは進行が遅く、直接の原因とは考えにくく被ばくによる死亡者も報告されていない。

質問 より震源に近い女川や隣の福島第2はなぜ事故を防げたのか。

部長 福島第1は津波を6mと予想し、非常用発電機を海側の地下に設置していた。

質問 日本海溝がある太平洋側と比べ玄界灘は非常に浅く、最大津波も2mの予想で、玄武岩の固い地盤があり2千年間大きな地震がないが、人為ミスへの対応はどうか。

部長 多くのハード面の対応に加え、管理体制のソフト面も審査対象になっている。

質問 今回の放射能漏れは水素爆発が大きな要因だが、爆発防止策は。

部長 玄海のような加圧水型は福島第1の沸騰水型に比べ格納容器が大きく、水素爆発の危険性は薄いが、今回触媒式の爆発防止装置を5台設置されている。

質問 再生可能エネルギー等の実用化までは、今まで安全だった原発は経済活性化と技術革新のため、国が安全性を判断すれば再稼働を進めるべきと私は思うが市長の考えは。

市長 原子力規制委員会の見

解を踏まえ政府が判断する。国に対し市民の理解が得られる充分な安全性の確認を求めて行く。



玄海原子力発電所



山下 正雄
(志政会)

唐津市論点データ集について

質問 次期総合計画の基礎資料として論点データ集が38項目の課題とともに提出され、市民と行政で議論する資料としてある。市民や全職員は認識し、議論しているのか。

部長 各支所、公民館、図書館で閲覧可能で、市のホームページにも掲載している。各部各課でもとり組む。

質問 市のホームページをただけ市民が開いているか調査したことはあるのか。

部長 ない。

質問 各種会合で説明すべき。

部長 そうする。

質問 論点データ集で一番重視しているのは人口減少、高齢化の問題である。市政にど



唐津 駅

ういった影響があるのか。

部長 人口が一人減ると地方交付税が9万5千円減る。この5年間で人口減少により交付税は約4億円減少し、高齢化で扶助費が120億円増加。

質問 影響を市民生活に密着したデータで知らせるべき。

部長 わかりやすいデータを作成し、市民に公表していく。

質問 中期財政見通しでは公共施設の維持管理等、圧力的に予算が足りないが。

部長 方向は財政規模と人口規模に見合う事業になる。

質問 浜崎小学校区と鏡山小学校区は30年後も人口は微増との予測である。その要因を分析しているか。

部長 福岡都市圏に近いこと。

質問 それならば、市全域を時間的物理的に福岡都市圏に近づける政策を。これまでと違う観点からの事業が必要。市借上げの列車等色々浮かぶ。

部長 そうした事業を考える。



吉村慎一郎

(清風会)

水道事業について

質問 簡易水道統合整備事業

(相知、呼子、鎮西、肥前)の現在の進捗状況について。

部長 8月までの状況で、4地区併せると77%の進捗率となっている。

質問 肥前ルート水道管の幹線布設の進捗状況は。

部長 水道管の布設状況は、12・4kmとなっている。

質問 肥前ルートの簡易水道未普及地区の整備について。

部長 旧唐津市に近い切木地区の方から順に整備を進める。

質問 未普及地区の工事費の個人負担はいくらになるのか。

部長 それぞれの条件が違い市として明確に示せない。

質問 肥前町には、向島があるが、離島の水道整備はどう考えているのか。

部長 高島、神集島、小川島は海底送水管で水を供給し、向島、松島、加唐島、馬渡島はそれぞれ浄水場から送水する。

質問 統合後の水道料金について。

部長 急激な負担を軽減するため、当初の1年間は、新料

金と現行の簡易水道料金との差額の2分の1を新料金から減額した金額で請求し、2年目からは、新料金で請求する。

質問 平成26年度より、水道事業の包括委託が始まるが、包括委託後、検針員はどうなるのか。

部長 唐津市としては、受託業者に対して再雇用をお願いしたい。

質問 水道事業会計への一本化の準備について。

部長 水道事業会計と簡易水道特別会計の統合時期は、平成27年4月を予定している。

質問 水道事業会計と簡易水道特別会計の統合時期は、平成27年4月を予定している。



笹山茂成

(志政会)



池配中の建設 (肥前町新木場)

質問 統合後の水道料金について。

部長 急激な負担を軽減するため、当初の1年間は、新料

金と現行の簡易水道料金との差額の2分の1を新料金から減額した金額で請求し、2年目からは、新料金で請求する。

質問 平成26年度より、水道事業の包括委託が始まるが、包括委託後、検針員はどうなるのか。

部長 唐津市としては、受託業者に対して再雇用をお願いしたい。

質問 水道事業会計への一本化の準備について。

部長 水道事業会計と簡易水道特別会計の統合時期は、平成27年4月を予定している。

質問 校舎の管理及び維持管理費はどうしているのか。

部長 閉校になった校舎は災害時の避難所に指定し機械管理をしている。委託料、電気料金などは市教育委員会で負担している。地元で利用した時は利用者が掃除をするが、校舎の管理費用や清掃費は教育委員会が負担する。地元の皆様と協力して行く。

陸上競技場の整備状況は

質問 トラック、フィールドの整備状況は。

部長 唐津市陸上競技場は昭和43年に開設し3回改修し平成18年にウレタン舗装にした。

質問 メインスタンドやロッカールームなどの整備は。

部長 平成2年にスタンドの改修、外壁天井夜間照明など。

質問 市陸上競技場の今後の整備予定は。

部長 整備や備品は日本陸上競技連盟の第3種公認の要件を満たす為の整備をしていく。

質問 スポーツタイマーの整備と競技場の利用状況は。

部長 スポーツタイマーは整備する。平成24年は3万4925人でナイター利用が4762人。

質問 7月のナイター競技中にマイク放送や照明設備が切れたがどうなっているのか。

部長 競技の為に照明設備を全灯したことで漏電ブレーカーが落ちたため整備する。

教育の日について

質問 教育の日についてはどのようにして決められたのか。

部長 旧唐津市が決めていたことをそのまま継承した。

質問 6月の第3日曜日は、田植えの時期であるので変更していただきたい。

部長 いろんな要望があるので期日についても検討したい。

質問 上場、旧唐津市、下場に分けて実施したほうが参加者が多くなるのでは。

教育長 検討していきたい。

質問 八幡岳キャンプ場は施設も一部腐食している。水道が使えない状況である。このような状況をどのように認識しているか。

部長 現状については、認識しているので給水・施設については、早急に改修したい。

質問 特にトイレについては使えない状況である。改修をお願いしたい。

部長 トイレについては水洗化が必要であると思うので早急に改修したい。

文化財について

質問 鵜殿窟検討委員会が開催されているが、どのようなことを協議されたのか。

部長 鵜殿石仏群内の最重要箇所である2天窟の劣化について協議、調査をされた。

質問 環境調査や委員会でのようなことが判明したか。

市長 ポロポロ剥離していく「塩類風化」が主要因である可能性が高いことが分かった。

質問 委員会の結果を受けどのように保存していくのか。

部長 保存修理に関する基本計画を立て施工をする。

質問 八幡岳キャンプ場は施設も一部腐食している。水道が使えない状況である。このような状況をどのように認識しているか。

部長 現状については、認識しているので給水・施設については、早急に改修したい。

質問 特にトイレについては使えない状況である。改修をお願いしたい。

部長 トイレについては水洗化が必要であると思うので早急に改修したい。

文化財について

質問 鵜殿窟検討委員会が開催されているが、どのようなことを協議されたのか。

部長 鵜殿石仏群内の最重要箇所である2天窟の劣化について協議、調査をされた。



群石仏窟 鵜殿



白 水 敬 一
(公明党)

玄海原子力発電所について

質問 公明党の原発の考え方は「原発に依存しない社会をめざす」40年運転制限制度を適用し、新規制基準を満たした上で、国民と地元との理解のもと判断をする。玄海原発の適合性検査での指摘事項と九電の対応は。

部長 十数件あり、九電は今後追加の説明をして適切に対応していくと報告を受けた。

質問 県・玄海町の「事前了解」と唐津市の「重要事象の説明」、17市町村との安全協定の違いと、この申請は何にあたるのか。

部長 「事前了解」の対象になる。今回は当事者3者の協議で「事前報告」とされた。

質問 再稼働への規制委員会の権限と国の判断は。

部長 委員会は基準適合の技術的な判断を行うもの。政府はこの判断を尊重して、再稼働を進めるとしているが、具体的な手順は未だ明確には示されていない。

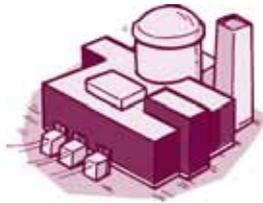
質問 市長の見解は。
市長 審査内容とその結果等議会と共に検証確認すること

が前提。安全安心を確保するため国・県・九電に説明を求めていく。

質問 無利子奨学金の枠が約5万6千人分拡大される。内容と周知は。

部長 延滞利子も5%となり返済猶予期間も延長。保護者への周知を強化していく。

＜その他の質問＞
◎生活保護費支給基準の引き下げと影響について



志 佐 治 徳
(日本共産党 唐津市議団)

社協「着服事件」について

質問 今年5月、新聞各社は唐津市社協の男性元職員が募金などの中から7万6千円を着服し、諭旨免職処分になったと報じた。元職員は「香典や交通費、農薬散布機」に使ったという。同人の反社会性と

計画的な生活能力の欠如が要因と見られるが、外に要因があるか。

部長 社協の管理体制の甘さがあった。

質問 「諭旨免職」だが何が「非」とされ、それは退職金に影響したか。

部長 「公金流用が非」だが、退職金は減額されていないと聞いている。

質問 退職理由の「無断借用」はどういうことか。

部長 金庫に保管されていた募金を流用したことが無断借用ということ。

質問 憩の家で集めた募金の内3589円の領収書を書き残りの金を金庫に入れずに消費している。

部長 それも「無断借用」である。

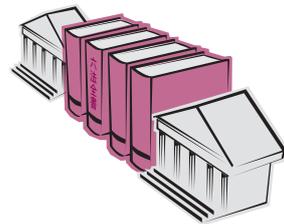
質問 民法の消費貸借の条文からも、契約は成立していない。窃盗を「貸したことに」という社協の態度を唐津市として認めるべきではない。

「無断借用」は社協職員の職務規程にも反することではないか。

部長 服務規定に反する。

質問 この反社会的行為を職員が外部に漏らしたとして処分を甘受しなければならぬ理由はない。

部長 社協では諸規定を厳格化して再発防止に努力している。



伊 藤 泰 彦
(清風会)

福岡ソフトバンクホークスの2軍ホームタウン構想(仮称)について

質問 唐津市が公募に至った経緯と状況は。

部長 唐津市とホークスは平成18年2月27日に総合交流宣言を行っている。また本市湊出身でホークスで活躍した故藤井将雄投手を通じて交流など友好関係を築いてきた。現在は佐志浜埋立地を候補地として選定し、提案書を提出した段階である。

また、佐志浜埋立地は県有地であり、県や地元佐志地区にも理解を得ている。

質問 誘致の可能性と進捗状況は。
市長 多くの自治体が観光振



高校野球地区大会
唐津球場

興・地域活性化を期待して誘致活動を積極的に実施している。本市もスポーツの振興から「スポーツによる人づくり街づくり」を積極的に進めている。また審査やプレゼンなどで「唐津市の思い」を直接伝えたい。

質問 スポーツ施設の有効利用について

部長 現野球場の開設時期と整備状況は。

部長 唐津市野球場は昭和42年に開設。松浦河畔公園野球場は昭和62年開設で現在まで必要に応じ整備している。

質問 唐津市野球場を一塁側・三塁側のブルペン付近の応援スタンドを改修し硬式野球用バッティングゲージの保管場所を確保し、松浦河畔公園野球場は外野場外空地を有効に利用し、駐車場増設・サッカーと兼用のサブグラウンド整備ができないか。

部長 整備計画を検討し利用者の利便性の向上に努めたい。



中川 幸次
(公明党)

防災対策について

質問 災害時要援護者の個人計画が必要だと思いが、対象者及び登録者策定状況は。

部長 対象は高齢者（ひとり暮らし、寝たきり、認知症など）、身体障害者手帳所持者（1、2級 視覚、聴覚、肢体不自由など）、療育手帳所持者（A判定の知的障害者）、その他（難病患者など）。

本市では民生・児童委員さんから頂いた地域の見守り対象者リストを基に、要援護者の方々に登録を勧め、個別計画台帳と策定している。

しかしながら、個別計画台帳の作成には要援護者本人の同意が必要のため、登録者が増えなかっていない。平成25年9月の時点で、唐津市の対象者4322人、登録者623人である。

質問 災害対策基本法の改正に伴い「避難行動要支援に関する取組指針」が定められたが、市の今後の考えは。

部長 災害発生時の避難に支援を要する人々の氏名、生年月日、性別、住所等を記載した名簿の作成が市町村に義務

付けられた。行政と地域が一体となった取組がますます重要となり、今後は広報活動を強化し、台帳登録を勧める。

質問 地域や家庭用の防災ハイドブックの配布を。

部長 作成する。

質問 携帯電話の利用状況及びその対策は。

教育長 唐津・玄海地区の中学3年生の所持率は32・7%で県平均23・3%より多い。

SNSで行動範囲が校区内にとどまらず、他校の生徒とトラブルを起こす事案もある。



古藤 豊志
(清風会)

西九州自動車道唐津道路（公有地）管理について

質問 イノシシの被害もでており、年に1回6月から7月に浜玉サービスエリア予定地4haのフェンスの周りだけでも除草できないか。

部長 佐賀国道事務所にて

の要望を伝え除草を行っていただいて、イノシシの被害が確認できるようお願いしたい。

質問 サービスエリア予定地にトイレ、唐津市産農畜産物の直売所の設置はできないか。

部長 サービスエリアの必要性は十分認識しており、引き続き国に要望していきたい。

質問 通学支援等の考え方は。

部長 交通手段の確保としてスクールタクシーの運行予定。

質問 鳥巢分校廃校後の活用施設の管理については。

部長 地元鳥巢区で有効に活用していただき、施設管理については、基本的に市で行う。

質問 唐津市の下水道整備率及び水酸化率は。

部長 下水道整備率は約85%、水酸化率は約87%。

質問 水酸化推進の考え方は。

部長 下水道の供用開始時に対象地域に出向き説明会を行うとともに、市報等により市民の皆様へ推進していきたい。

質問 下水道PF事業の、今後の推進の考え方は。

部長 PFI事業現地展示会等を開催するとともに、市ホームページや行政放送でも周知を図り推進したい。



H26.3月廃校予定の鳥巢分校



石崎 俊治
(志政会)

産業の振興について。

質問 市の新エネ関連工場企業の現状と育成について。

部長 工場産業の育成は、市の新エネ総合計画の目標でもある。地元企業の地中熱利用や、メタンガスなどバイオマス等に係る技術など、公共施設等への導入支援の検討や、工場企業が持つ技術を活かしたエネルギー産業の育成・支援等も検討していきたい。

質問 国際リニアコライダの国内候補地に、脊振山地が漏れた理由は。

部長 脊振側ルート付近にダムや河川が多く又、都市部の地下や炭鉱の跡等が在り土木工事にコストが掛かる。

質問 県庁内での立地評価委

員の説明結果について。

部長 判断基準を含めて納得いかないとの事で、詳細な資料や会議録の提示を求めるとは、今後の動向を注意深く見守っていきたい。

質問 来年は、東京駅が創建百周年を迎える。辰野金吾の生誕祭等と併せ市としても何か記念イベントをしては。

部長 県や観光連盟との連携はもちろん、地元の関係者との連携による市民協働でのイベント等の実施を検討したい。

質問 市内の石炭産業遺産を近代化遺産として位置づけ、登録文化財なり県遺産として保存活用すべきでは。

部長 石炭関連遺産の建物は、いくつか文化財の指定を受けている。「芳谷炭鉱第三坑口」等も可能性は十分であると認識している。今後、関係者や国・県と連絡調整をとりながら進めていきたい。



風レンズ風車



意見書(要旨)

市議会では、意見書として、権限を持っている行政機関に提出し、解決を求めるために議会としての意思を表明しています。

放射能汚染水対策と被災者支援の抜本的強化を求める意見書

福島第一原子力発電所の事故は、ひとたび起きれば、それを制御できなくなる危険性があるものといえる。また、避難者は将来の不安を抱えながら苦しい生活を強いられている。

よって、政府においては、放射能汚染水対策と被災者支援の抜本的強化のために、早急に次の事項を実施するよう強く要望する。

- 1 福島第一原子力発電所の放射能汚染水の海への放出は、絶対に行わないこと。
- 2 福島県の内外で避難中の15万人余りの被災者の生活と健康を守るための対策を強化すること。
- 3 再生可能エネルギーへの抜本的転換の計画を立て実行すること。

地方税財源の充実確保を求める意見書

地方財政は、社会保障関係費などの財源需要の増加や地方税収の低迷等により、厳しい状況が続いている。

こうした中、基礎自治体である市が、住民サービスやまちづくりを安定的に行うためには、地方税財源の充実確保が不可欠である。

よって、国においては、地方税財源の充実確保を実現されるよう強く要望する。

森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書

自然災害などの脅威から国民の生命財産を守るための森林・林業・山村対策の抜本的な強化を図ることに加え、二酸化炭素吸収源としても最も重要な機能を有する森林の整備・保全等を推進する市町村の役割を踏まえ、「石油石炭税の税率の特例」による税収の一定割合を、森林面積に応じて譲与する仕組みの構築を強く求める。

安心して就労できる労働環境等の整備を求める意見書

今の若い世代を取り巻く問題は多岐にわたり、年々深刻さを増している。今こそ国を挙げて、全ての世代が安心して就労できる環境等の整備が求められている。

よって政府においては、全ての世代が仕事と生活の調和を保ち、安心して働き続けることができる社会の実現をめざし、一層の取り組みを進めるべく、適切に対策を講じるよう強く求める。

社会保障制度改革「プログラム法案」の実施の慎重な対応を求める意見書

「プログラム法案」について、全国知事会は8月21日、国保の赤字押しつけを警戒する声明を出し「結果的に都道府県になし崩しに財政責任や負担が押しつけられることは断じて認められない」と表明している。

そもそも、社会保障制度改革の多くは平成27年10月に消費税率を10%に上げることを前提としている。

このことが実施されれば、年金受給の抑制や消費税負担が増え、受診抑制や生活できない高齢者が確実に増えることが予測される。

よって、社会保障制度改革「プログラム法案」の実施の慎重な対応を強く求める。

意見書の全文及び提出先は、唐津市議会のホームページで確認できます。

委員会の現地調査

唐津市議会には4つの常任委員会が設置されています。

付託された議案等の中から、現地確認が必要な箇所を選定し調査しています。



里道（見借）

都市整備委員会



菅牟田黒龍地区公園用地

総務教育委員会



人権ふれあいセンター北波多

市民厚生委員会



アルピノ屋上

産業経済委員会

編集後記

9月定例会が9月2日に招集され、補正予算並びに条例議案が提案されました。

今年の夏は極暑で、皆暑期中、議案質疑及び一般質問と慎重な議論が交わされました。

議会終了後、政務活動・調査、決算特別委員会などの議会活動と合わせて、各地区の行事への参加などの議員活動など、非常にタイトなスケジュールの中での編集作業となりました。しかし、皆様の協力により原稿集め、編集作業が無事終了し、発刊することが出来ました。

皆様のお手元に届くころには、秋の祭典であります「唐津くんち」が始まっているものと思います。

市民の皆様のご意見ご感想をお待ちしております。

議会交際費を公表します

◎唐津市情報公開条例に基づき、議会交際費の支出状況をお知らせします。

◎議会交際費とは、市政の円滑な推進を図るため、議会が行う外部との交際に要する経費です。

平成24年度分 議会交際費支出状況

支出種別	件数(件)	金額(円)
弔慰	35	213,000
見舞	0	0
御祝	3	30,000
賛助	8	38,300
接遇	5	27,900
会費	43	204,000
その他	1	45,900
合計	95	559,100

【用語解説】

弔慰：市政関係者及びその親族に対する香典、供花などに係る経費
 見舞：市政関係者の病気、災害などの見舞に係る経費
 御祝：記念行事、式典、祝賀会などに際しての祝いに係る経費
 賛助：各種大会、新聞などの特別企画等で公益性のあるものへの賛助
 接遇：来客、市政関係者との懇談ののり土産、記念品などに係る経費
 会費：円滑な市政、議会運営に資する会議、会合、研修会への参加に係る経費
 その他：上記の区分に掲げるもの以外に係る経費

問い合わせ 議会事務局 (☎ 72-9162)

「唐津市議会だより」編集委員会メンバー

- ・委員長 白水敬一
- ・委員 江里孝男
- ・副委員長 水上勝義
- ・委員 伊藤一之樹
- ・編集長 大西康之
- ・委員 伊藤幸樹
- ・委員 大田中茂
- ・委員 富田慎一郎
- ・委員 菅井成憲
- ・委員 井上常憲